

様式 1

授業科目 栄養学Ⅱ

科目コード番号

【担当教員名】 村山伸子 塚原典子	対象学年	2	対象学科	健康
	開講時期	前期	必修・選択	必修
	単位数	2	時間数	30

【概要及び学習目標】

〈概要〉

健康の増進には、各ライフステージに適した栄養素摂取、運動、休養が重要である。そこで、妊娠・授乳期、乳幼児期、学童期、青少年期のライフステージにおける生理的特徴、適切な栄養素摂取および食生活のあり方等々健康と栄養に関する事項、さらには、現在の食生活上の問題点について学ぶ。

〈学習目標〉

妊娠、発育、加齢など、生体の生理的変化等に伴う栄養状態等の変化について理解する。また、各ライフステージにおける栄養アセスメントに必要な基礎的知識を習得する。

回数	学習の主題	学習内容	学習方法
1	母性栄養	母性の特徴、妊娠期・授乳期の生理・代謝	講義
2	母性栄養	妊娠期・授乳期の栄養所要量、妊娠期の栄養管理	講義
3	母性栄養	妊娠期の栄養管理	講義
4	新生児・乳児期栄養	新生児期・乳児期の特徴	講義
5	新生児・乳児期栄養	新生児期・乳児期の栄養	講義
6	新生児・乳児期栄養	新生児・乳児栄養の実際と問題点	講義
7	幼児期栄養	幼児期の特徴、幼児期栄養の特徴	講義
8	幼児期栄養	幼児期の栄養所要量および食事、幼児食の特徴	講義
9	幼児期栄養	幼児期栄養の実際と問題点（栄養障害等）	講義
10	学童期栄養	学童期の特徴	講義
11	学童期栄養	学童期の栄養	講義
12	学童期栄養	学童期栄養の実際と問題点	講義
13	思春期栄養	思春期の特徴	講義
14	思春期栄養	思春期栄養	講義
15	思春期栄養	思春期栄養の実際と問題点	講義

【評価方法】

出席状況等の平常点、定期試験等から総合的に評価する。

【履修上の留意点】

【使用図書】

教科書・参考書別	書名	著者名	発行所	発行年・価格・その他
教科書	[応用栄養学] 栄養学各論 (材・エッセイズ)	江指隆年、中嶋洋子	同文書院	H14 (2400円)
参考書	母子健康・栄養ハンドブック 5訂 日本食品標準成分表 国民栄養の現状 最新版 第6次改定 日本人の栄養所要量	平山宗宏 監修 食品成分研究調査会 健康・栄養情報研究会 健康・栄養情報研究会	医歯薬出版 第一出版 第一出版 第一出版	2000.3 一版 H13 H11
その他 (プリント等)				